

令和6年度 第32回全国中学生空手道選手権大会実施要項

- 1 大会名 令和6年度 第32回全国中学生空手道選手権大会
- 2 主催 公益財団法人全日本空手道連盟 全国中学校空手道連盟
- 3 主管 一般社団法人大阪府空手道連盟
- 4 後援 (予定) スポーツ庁 公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本武道館
全日本空手道連盟近畿地区協議会 大阪府 公益財団法人大阪府スポーツ協会
大阪府教育委員会 一般財団法人大阪市スポーツ協会 (順不同)
- 5 場所 エディオンアリーナ大阪 (大阪府立体育会館)
住所：〒556-0011 大阪市浪速区難波中3-4-36
電話番号：06-6631-0121
- 6 日時 令和6年8月20日(火)～22日(木)
- (1) 受付 入口で都道府県別の袋(プログラム、参加記念品等)を配布し、学校毎の受付は行わない。
なお、IDカード(選手、コーチ、監督)、ゼッケンは事前に都道府県空手道連盟事務局に郵送する。

(2) 競技日程

8月20日(火) 大会1日目		8月21日(水) 大会2日目		8月22日(木) 大会3日目	
受付	13:00～14:30	開始式	9:30～	競技開始 9:30～(開場 8:30)	
審判研修会	13:30～	競技開始	10:00～(開場 8:30)	(個人組手、団体組手)	
審判会議	14:00～	(個人形、団体形、個人組手)			
代表監督会議	15:00～				

※大会2日目に個人組手の決勝まで行う可能性がある。後日、タイムテーブルにて知らせる。

(3) 会議

会議名	日時	場所
審判研修会	8月20日(火) 13:30～	会議室2、3、4
審判会議	8月20日(火) 14:00～	会議室2、3、4
代表監督者会議	8月20日(火) 15:00～	会議室2、3、4

※代表監督会議は各都道府県代表2名以内とする。

- (4) 練習会場 8月20日(火) 剣道場、柔道場
8月21日(水)、22日(木) 第2競技場、剣道場、柔道場
※ 詳細については、大会実行委員会から各都道府県連にお知らせする。

7 種目

	組手競技		形競技	
	団体組手	個人組手	団体形	個人形
男子	団体組手	個人組手	団体形	個人形
女子	団体組手	個人組手	団体形	個人形

8 競技規定

公益財団法人全日本空手道連盟空手競技規定及び全国中学校空手道連盟申し合わせ事項による。

9 競技方法

- (1) 組手競技はトーナメント方式とし、3位決定戦及びビデオレビューは行わない。形競技は、得点制で行う。なお、組手、形競技共に、プロテストは実施しない。
- (2) 団体組手競技、団体形競技は、学校対抗で登録選手5名までの3人制とする。また、1校1チームとする。登録された選手のオーダー変更は回戦ごとに自由とする。なお、団体組手は2名でも参加可能

とするが、対戦するチームが双方2名であることを確認できた場合は、オーダーは先詰めとなる。

(3) 組手競技について

① 6ポイント差とし、競技時間は1分30秒間フルタイムとする。

② 安全具は、(公財)全日本空手道連盟承認の拳サポーター(赤・青)、ボディプロテクター、ニューメンホーⅦ、シンガード・インステップガード、男子はファールカップを着装すること。

シンガード・インステップガードは白色の物で、(公財)全日本空手道連盟承認のミズノ(株)、(株)東海堂、(株)ヒロタ、(株)守礼堂の各社製とする。ただし、高体連用のインステップガード新製品(全空連マークと高体連マークの両方が入っている2022年新製品)は使用可とする。

(4) 形競技について

① システムを採用することとし、各審判員の技術点及び競技点は、それぞれの点数の5.0～10.0の間で採点する。

② 参加人数により、グループ数を決定する。1グループあたりの人数は、13人・13チーム以下とする。

③ 1人・1チームずつ演武する。

④ 各グループの上位4人・4チームが次のラウンドに進出する。

⑤ ラウンド1は第一指定形、ラウンド2は第二指定形、準決勝ラウンド及びメダルマッチは得意形とする。各ラウンド及びメダルマッチの演武する形が連続しなければ、同じ形を演武しても良い。

⑥ 各ラウンド及びメダルマッチで同点の場合、電子システムによる同点の解決を採用するが、最終ステップでも同点の場合は再試合とする。その場合は同じ形を演武しても良い。(連続も可)

(5) 赤帯・青帯は(公財)全日本空手道連盟で承認された帯を各自必ず持参し、使用すること。

※氏名、所属等の表示を認める。所属の表示は、「全日本空手道連盟」または「都道府県空手道連盟」、「所属中学校名」とすることが望ましい。※帯止めは使用しない。

(6) 服装について

① 選手は、競技規定に沿った清潔な白の空手着を着用すること。上衣の左胸に学校名(20cm×8cm程度)、左袖に都道府県名を記入する。色は黒色とするがスクールカラーの使用は認める。上記の他、氏名、ラベル以外の表示は認めない。

ゼッケンは事前に郵送されたものを競技開始までにしっかり4辺を背中に縫いつけること。ゼッケンのないものは参加できない。

② 競技場内において選手につく監督・コーチの服装については、以下の通りとする。

・ダークスーツ又はジャケット・ブレザーの着用、全空連のエンブレムは不可※

・スラックスは、紺又はグレー系

・ネクタイは全空連指定は不可※、紺・グレー系で派手な色合いは避ける

・ワイシャツは白色

・シューズは、派手な色合いは禁止とする(サンダルは禁止とする)

※全空連エンブレム、ネクタイについては、審判員と同じ服装を避けるため

※女性はスラックスまたはスカートでもよく、ネクタイを着用してもしなくてもよい

③ 監督、コーチ、選手は品位ある態度で競技に臨むこと。選手は、染髪および脱色、ピアス、過度の空手着の変形等、競技者としてふさわしくないと判断された場合、参加を取り消す。

※空手着上衣の腰部の紐を結ぶこと。空手着上衣の胸部の紐はつけない。

10 表彰 個人種目・団体種目ともベスト8まで表彰する。

11 審判員 大会審判団は、公益財団法人全日本空手道連盟公認審判員により編成される。

(1) 選手が参加する都道府県は、2名の審判員を推薦し派遣すること。

なお、各都道府県が推薦する審判員は、全国組手審判員及び地区形審判員以上の資格を有すること。

(2) 大会審判員に不足が生じた場合は、開催地区協議会から選出し委嘱する。

(3) 審判員に係る経費は、大会実行委員会では負担しない。

(4) 派遣審判員は、参加申込書(表紙)に記入し、参加申込みと同時に提出する。

12 参加資格

(1) 選手は、所属する中学校所在地の都道府県中学校空手道連盟または都道府県空手道連盟を通して、公益財団法人全日本空手道連盟に登録している会員であり、公益財団法人全日本空手道連盟公認段級位

を保有していること。

(2) 所属する都道府県中学校空手道連盟または都道府県空手道連盟の主催による予選会において選抜された選手またはそれらの連盟の承認を受けた選手であること。

(3) 各都道府県（都市大会を含む）予選会並びに全国大会の参加は、選手本人の住所ではなく、個人・団体とも所属中学校単位であること。

※都道府県の予選会に参加する選手には、事前に（公財）全日本空手道連盟会員登録をさせること。

(4) 監督およびコーチは、「当該中学校の教員及び校長が認める指導者」、若しくは「（公財）全日本空手道連盟に登録している会員で、（公財）日本スポーツ協会公認空手道コーチ1以上、または都道府県組手審判員以上の資格を有する者」であること。

13 参加制限

(1) 各都道府県の参加数は下記の通りとする。

種 目	参 加 数	
	開催県	各都道府県
男子団体組手	4チーム	2チーム
女子団体組手	4チーム	2チーム
男子個人組手	4名	2名
女子個人組手	4名	2名
男子団体形	4チーム	2チーム
女子団体形	4チーム	2チーム
男子個人形	4名	2名
女子個人形	4名	2名

※個人種目において(3)に該当する選手は規定の「参加数」に追加できる。

(2) 各参加のチーム編成は下記の通りとする。

個人種目 選手1名	監督	コーチ
	1名	1名
団体種目 登録選手5名以内	監督	コーチ
	1名	1名

※監督は、複数のチームの監督を兼ねることができる。

※競技場内に帯同できる監督もしくはコーチは、1チームもしくは1名につき1名とする。

(3) 第31回大会で個人種目ベスト8に入賞した選手及び第18回全国中学生空手道選抜大会優勝者は指定選手として参加権をもちシードする。第31回大会で団体種目ベスト4に入賞したチームは参加権をもちシードする。

※上記(3)に該当する選手であっても、各都道府県からの申込みが必要である。

14 参加申し込み

(1) 申し込み方法

各都道府県中学校空手道連盟または各都道府県空手道連盟が取りまとめる行う。

① 全国中学校空手道連盟ホームページよりダウンロードした参加申込書を当該校(関係者)に送付・送信する。

全国中学校空手道連盟ホームページ <http://jjkf.net/>

② 当該校(関係者)は必要事項を記入(入力)し、各都道府県中空連または各都道府県連担当者に送付・送信する。申込書類一式は担当者が保管する。

③ 上記担当者は必要事項を打ち込み、プリントアウトし押印したものを、下表の受付係へ必ずレターパックライトにて送付する。あわせて、電子データを下記アドレスまでメールにて送信する。

申込先	必要書類
〒048-1612 北海道虻田郡真狩村字見晴 48 番地 真狩村立真狩中学校 石川 周亨 宛 【電子データ送信先アドレス】 アドレス : cds95800@yahoo.co.jp 石川 周亨 宛 【電子データ送信先アドレス】 アドレス : cds95800@yahoo.co.jp	① 参加申込書(表紙) ②参加申込書(個人種目) ③参加申込書(団体種目) ④参加選手一覧表 ⑤プログラム用男女別名簿 ⑥派遣審判員連絡先 =以上 郵送及びメール送信= ⑦振込明細書のコピー(郵送のみ)

(2) 申し込み締め切り 令和6年6月28日(金) 必着

15 組み合わせ抽選

令和6年7月13日(土)、全国中学校空手道連盟および大会実行委員会において行う。

※抽選結果は、令和6年7月22日(月)までに全国中学校空手道連盟ホームページに掲載する。

16 参加費

(1) 団体種目は1チーム1種目24,000円、個人種目は1人1種目8,000円とする。

なお、団体種目参加者が個人種目に参加するときも、個人の参加費を必要とする。

(2) 各都道府県中学校空手道連盟または各都道府県空手道連盟で取りまとめ、下記口座に振り込むこと。
郵便局備え付けの「払込金受入票」にて払い込むと送料が安く、通信欄に内容を記す事ができる。

(銀行からの振込みの場合は、受領書のコピーを参加申込用紙に添付すること。)

(3) 振込先 **【金融機関名】** ゆうちょ銀行

【店番】 088

【店名】 ○八八(ゼロハチハチ)

【預金種目】 普通預金

【口座番号】 1397399

【口座名】 全国中学校空手道連盟/ゼンコクチュウガツコウカラテドウレンメイ

(4) 参加費納入締め切り 令和6年6月28日(金) 必着

(注-1) 本人の都合による棄権は参加費を返却しない。

17 宿泊・弁当申込

選手、監督、コーチについては、宿泊及び弁当の斡旋は行いません。また、審判員については、宿泊の斡旋は行いませんが、大会2日目と3日目の弁当は準備いたします。

なお、宿泊および弁当について希望されたい場合は、下記「20(4)」の指定業者にお問い合わせください。

18 傷害処置及び対策

(1) 選手は、各自の責任において健康診断を受け、医師の出場許可を受けておくこと。また、本大会には必ず健康保険証を持参すること。

(2) 参加選手は全員スポーツ傷害保険に加入していること。また、「日本スポーツ振興センター」の適用に関しては、事前に学校に校外活動の申請をしておく必要がある。万が一事故があった場合は必ず学校に届け出ること。

(3) 出場選手が競技中負傷した場合は、主催者において応急処置をするが、その後の責任は負わない。

19 その他

(1) 各中学校のプラカードは使用しない。

20 問い合わせ先

問い合わせに際しては、「宿泊・弁当・アクセス」に関する指定旅行業者宛のものを除いて、都道府県空手道連盟の担当者がおこなうこと。

(1) 要項及び参加申込について	全国中学校空手道連盟 事務局長 芥川 佳子 (アクタガワ ケイコ) T E L : 080-3052-7722 E-mail : kakutagawa@hi.enjoy.ne.jp
(2) 会場について	第32回全国中学生空手道選手権大会 大会実行委員会 〒531-0075 大阪府大阪市北区大淀南 3-3-7 金蘭会中学校内 大阪府中学校空手道連盟 事務局 大橋 清孝 T E L : 06-6453-0281 (オオハシ キヨタカ) F A X : 06-6455-7531 E-mail:k.oohashi@kinran.ed.jp
(3) 協賛広告等について	第32回全国中学生空手道選手権大会 大会実行委員会 〒558-0003 大阪府大阪市住吉区长居 1-4-15 大阪学芸高等学校附属中学校内 大阪府中学校空手道連盟 事務局 山田 秀雄 T E L : 06-6693-6303 (ヤマダ ヒデオ) F A X : 06-6693-5172 E-mail hs.yamada-h@osakagakugei.ac.jp
(4) 宿泊・弁当・アクセスについて (希望がある場合)	株式会社 JTB スポーツマーケティング事業部 営業1課 野崎 嶺太(JTB) <r_nozaki128@jtb.com> 池沢 雄斗 (JTB) <y_ikesawa016@jtb.com> 〒163-0454 東京都新宿区西新宿 2-1-1 新宿三井ビルディング 54F T E L : 03-5909-8090 携帯 : 070-4019-7057

21 肖像権について

本大会は、大会の様相をインターネットのライブ配信を予定している。

肖像権の取り扱いについて下記の通りとする。

- (1) 公益財団法人全日本空手道連盟が認めたライブ配信業者等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットにより配信されることがある。
- (2) インターネットのライブ配信に際して、個人情報(氏名、所属など)、大会記録等を公表することがある。
- (3) 本大会参加申し込みにより、上記(1)(2)の取り扱いに関する承諾はいただいたものとする。
- (4) 訂正などを希望される場合は、本人であることを確認したうえで、当連盟の定める書面の提出又は当連盟ホームページからのお問い合わせフォーム (<https://www.jkf.ne.jp/contactus>) により対応に応じる。

22 体育館の利用に関して

・観覧席は、大会実行委員会が指定した都道府県の指定場所に座ること。

以上